



# 技術進歩と社会変化が知的財産権にもたらす影響 —法と感情のはざままで求められる総合的な視点—

2024/03/28

三井物産戦略研究所  
技術・イノベーション情報部 知的財産室  
松浦 由依

## Summary

- **技術の進歩と社会の変化が知的財産権に与える影響**：SNSの影響力や新技術の台頭は知的財産権に新たな倫理的課題をもたらしている。炎上した原因を捉え、法律の枠組みを超えた、社会的認識や公衆の感情を考慮したアプローチの重要性を考察する。
- **知的財産権に向けられる総合的な視点**：知的財産権の保護と利用のバランスを達成するためには、法律家、企業、クリエイターなど多様なステークホルダーの協力が不可欠である。法的な側面だけでなく、社会的、文化的、技術的な要因を踏まえてバランスを取りながら知的財産権を尊重する対応が求められる。

## 1. 法律を超えて、感情論で炎上する知財

SNSにより誰もが情報発信できるようになり、知的財産に関する発信がバズる（爆発的に話題になる）機会をたびたび目にするようになった。知的財産法は一般に浸透していないため、発信内容によっては法律を超えて感情論で炎上（批判的な意見が集中し、拡散する現象）が起こるケースも出てきている。

### 1-1. 「みんなのもの」の私物化：「ゆっくり茶番劇」商標ケース

近年の最も大きな炎上は、企業による記者会見や内閣官房長官に対する質問にまで発展した「ゆっくり茶番劇」商標登録問題だろう。「ゆっくり茶番劇」とは、ゆっくりキャラ（図表1参照）と合成音声を使った会話劇風の構成からなる動画コンテンツであり、ニコニコ動画やYouTubeを中心に多数の動画が投稿・閲覧されている。ゆっくりキャラはゲーム「東方Project」のキャラクターであるため、これを利用した動画は東方Projectの二次創作となる。

2022年5月、東方Projectとは無関係の第三者が「ゆっくり茶番劇」の商標権を取得し<sup>1</sup>、商標を使用するにはライセンス契約（使用料10万円/年）が必要と発表した。他人のもので金儲けしようとしている、ネット文化を私物化していると炎上した。最終的に、「ゆっくり茶番劇」商標は放棄され、権利行使されることはなかった。

<sup>1</sup> J-PlatPat | [商標照会](#) | [登録6518338](#)

## なぜ商標は登録されたのか？

「ゆっくり茶番劇」については、東方Projectは商標権を取得せず、ガイドラインに従う限りは自由にコンテンツを製作できる方針を示していた。その結果、「ゆっくり茶番劇」はネット上の共有財産として成長したが、無関係の第三者に商標を取得されてしまった。日本の商標制度は早い者勝ちの先願主義をとっており、登録要件を満たしていれば最初に出願した人が商標権を取得できるためである<sup>2</sup>。もっとも、特許庁の審査において、「ゆっくり茶番劇」という言葉が動画のジャンルの一つを表すものとして投稿者および閲覧者に認識されているものと判断されていれば<sup>3</sup>、特定人に独占使用を認めるのは適切ではないとして登録は受けられなかったはずである。「ゆっくり茶番劇」のようなインターネットミーム（ネット上で広まっている言葉や動画など）は審査のための十分な情報を得るのが困難であり、特許庁としても判断が難しいという課題がある。

## 炎上を防ぐために

上述のとおり「ゆっくり茶番劇」はネット上の共有財産として成長してきたため、東方Projectら当事者であっても独占することを避けて商標権を取得していなかったものと推察する。しかし、結果として無関係の第三者による商標権取得という事態になり、「ゆっくり茶番劇」は誰もが安全に使える状態ではなくなってしまった。このような事態を避けるためには、当事者がいち早く商標権を取得し、誰でも自由に使用できると表明することが最善といえる。

図表1：「ゆっくり茶番劇」のイメージ、左右のデフォルメしたキャラクターが「ゆっくりキャラ」



出所：結果発表！【ゆっくり茶番劇】投稿祭&ゆっくり動画投稿祭 | ニコニコインフォ ([nicovideo.jp](http://nicovideo.jp)) , (参照2024年3月22日)

<sup>2</sup> 日本の先願主義に対して、たとえば米国では先に商標を使用していた者を保護する使用主義が採用されている。

<sup>3</sup> 特許庁はのちにこの理由で「ゆっくり茶番劇」商標を無効にしている（無効2022-890065）。

## 1-2. 独り占めは許さない：「アマビエ」商標ケース

コロナ禍に「アマビエ」が脚光を浴びるなか、株式会社電通が文字商標「アマビエ」を出願していたことが判明し、「アマビエを独占するつもりか」などと炎上した。結局、電通はこの出願を取り下げた。

### 炎上を防ぐために

電通は、商標の出願は独占を目的としたものではなく、第三者が商標を取得することで「アマビエ」が使用できなくなることを防ぎたかった旨コメントしている。「ゆっくり茶番劇」ケースに鑑みるとこのコメントは妥当である。しかし、インターネットミームなどの流行語を出願することに対しては、法律上は問題なくても反発や否定的な評判が広まるレピュテーションリスクにさらされるおそれがあることを十分認識すべきである。このケースでは、電通が「アマビエ」商標を独占する意図がないことをあらかじめ表明し、第三者による商標権取得の脅威を説明しておけば、肯定的なムードを作り出せた可能性がある。

## 図表2：疫病から人々を守るという伝説がある妖怪「アマビエ」、厚生労働省も啓発アイコンに使用



出所：[新型コロナウイルス感染症について | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp), (参照2024年3月22日)

## 1-3. 弱いものいじめは許さない：「AFURI」商標ケース

ラーメンチェーンを展開するAFURI株式会社が日本酒メーカー吉川醸造株式会社を商標権侵害で訴えたケースは、侵害事件としてはありふれたケースであるが、日本酒メーカーが「AFURI社が商品（日本酒）をすべて廃棄処分することを要求してきた」などと公表したことで、飲食に携わる企業でありながら品質に問題のない日本酒をすべて廃棄しろというのか！と多くの批判が集まった。

## 炎上を防ぐために

侵害品の全廃棄は商標権侵害訴訟において当然に出てくる請求であり<sup>4</sup>、AFURI社の行為は法に則るものである。日本酒メーカーは炎上により支持を得ることに成功したが、その主張は法律を軽視したものとも捉えられる。訴訟において侵害の有無を判断するのは裁判所であり、当事者であってもその判断は確実に予見できない。どちらの立場であっても感情的な発信は避け、専門家の協力を得ながら法的手続きに従い問題を解決することが最良の選択であると強調したい。

図表3：（左）AFURI社が販売する日本酒「AFURI」、（右）吉川醸造社が販売する日本酒「雨降（AFURI）」



出所：（左）[Afuri Sake Cup Is The Future of On The Go Beverages | Dieline - Design, Branding & Packaging Inspiration \(thedieline.com\)](https://thedieline.com),（参照2024年3月22日） | （右）[神奈川県『雨降\(あふり\) 山廃仕込み純米酒』特異なスペックから生み出される、濃醇で甘酸っぱい味わいの日本酒です。 - しーたかの日本酒アーカイブ \(hatenablog.jp\)](https://hatenablog.jp),（参照2024年3月22日）

## 2. 侵害しているが炎上はしないSHEIN

正当な権利行使であっても炎上が起こり得る一方、知的財産権を軽視し、さまざまな国で多くのブラン

<sup>4</sup> 全廃棄=中身の日本酒の廃棄はミスリードであり、通常は商標の抹消、たとえばラベルを貼り替えることで対応可能である。

ドから侵害を訴えられているSHEINが炎上している様子はない。2023年12月には株式会社ユニクロが人気商品「ラウンドミニショルダーバッグ」の模倣品を販売されたとSHEINを東京地裁に提訴し、日本でも大きく報道されたが、炎上は起こっていない。

中国発のオンラインファストファッション小売業者（D2C）であるSHEINは、ECサイトやSNSに特化して情報発信していることから、日本でもZ世代やα世代を中心に多くの支持を集めている。SHEINが炎上しない理由は、ターゲット層の知的財産権侵害に対する意識が低く、かつ、経済的利益や流行を重視していることにあると推察できる。

### 侵害を放置するとどうなるか

ユニクロは、SHEINに対し約1億6000万円の損害賠償を求めている。この損害賠償額は、模倣商品の販売がなければユニクロが得られたはずの売り上げを指すとみられる。なお、模倣商品の販売による影響は経済的損失に限らず、模倣商品による市場価値の低下や、ブランド価値の毀損なども挙げられる。

知的財産権の侵害を放置することは、個々のブランドだけではなく市場全体のイノベーションや競争力にも影響を与える。消費者や市場全体にも影響が及ぶため、権利保護の重要性を訴え、あらゆる層の知的財産権侵害に対する意識を高めることが不可欠である。

**図表4：（左）ユニクロの「ラウンドミニショルダーバッグ」¥1,500、（右）SHEINのショルダーバッグ ¥684**



¥684

ソリッドカラー シングルショルダー & クロスボディ ダンプリング & 三日月型バッグ

★ 4.98 (93) >

出所：(左) [ユニクロ公式 | ラウンドミニショルダーバッグ \(uniqlo.com\)](https://www.uniqlo.com), (参照2024年3月22日) | (右) [【衝撃】ユニクロとSHEINのショルダーバッグを比較した結果 → 399円でももらえない | ロケットニュース24 \(rocketnews24.com\)](https://rocketnews24.com), (参照2024年3月22日)

### 3. 今後の炎上のタネとなり得る生成AI：テクノロジーの進化が与える影響

花王株式会社が2023年9月に発売した入浴剤「バブ あふれるのはきっと、お湯だけじゃない」のパッケージに関して、既存のキャラクターやイラストをもとに画像生成AIを使用して作成したイラストではないか、などと疑問の声が上がった。花王は問い合わせに対し、イラストは画像生成AIを活用したものではなく、他のアーティストの作品を模したものでないと回答した。

#### 炎上を防ぐために

画像生成AIを使用して作成したイラストをパッケージ等に採用することには何の問題もないが、生成AIの利用が一般的になるにつれて、企業やクリエイターが生成AIを使用していないと証明することがリス

クマネジメントの観点から重要となる可能性がある。あるいは、生成AIを使用している場合は、その生成AIの透明性（どのデータやアルゴリズムが使われたか）や生成過程を適切に説明できることがリスクマネジメントの観点から重要となる可能性がある。

### 画像生成AIと著作権

画像生成AIが自律的に生成した画像は、著作物に該当しないと考えられる。たとえば、「猫」のような短いプロンプトを入力し、生成された画像は著作物には該当せず、著作権は発生しない。したがって、この画像を商品パッケージ等に採用した場合、誰かがその画像を流用して利用したとしても著作権侵害を問うことはできない。一方、プロンプトの表現・内容に工夫を加えた場合には、その生成画像は著作物と認められる可能性がある。

画像生成AIが生成した画像が著作権侵害となるか否かは、人がAIを利用せずに絵を描いた場合などの通常の著作物と同様に判断される。したがって、生成画像が他人の著作物と類似していないか確認することが必須となる。

図表5：「バブ あふれるのはきっと、お湯だけじゃない」のパッケージ



出所：花王 | 「バブ あふれるのはきっと、お湯だけじゃない」新発売 (kao.com) , (参照2024年3月22日)

## 4. 知財に向けられる総合的な視点（まとめ）

知的財産権の問題は、法的な側面に加えて、社会的、文化的、技術的な要因が大きく関わってくる。SNS

---

の影響力、技術の進歩との間でバランスを取りながら知的財産権を尊重する対応が求められる。

知的財産権の専門家は、法律の枠組みを適用し解釈するにあたり、新たな文化的動向や技術的動向が社会に及ぼす影響や公衆の感情という要素を考慮することが重要となる。権利を取得・行使する企業は、いかなる場面でも感情的な発信を避け、専門家の協力を得ながら法的手続きに従い問題を解決することが最良の選択であると強調したい。法律家、企業、クリエイターなどの多様なステークホルダー間の積極的な協力とコミュニケーションが、知的財産権の保護と利用のバランスを達成する鍵となるだろう。

---

当レポートに掲載されているあらゆる内容は無断転載・複製を禁じます。当レポートは信頼できるとされる情報ソースから入手した情報・データに基づき作成していますが、当社はその正確性、完全性、信頼性等を保証するものではありません。当レポートは執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社および三井物産グループの統一的な見解を示すものではありません。また、当レポートのご利用により、直接的あるいは間接的な不利益・損害が発生したとしても、当社および三井物産グループは一切責任を負いません。レポートに掲載された内容は予告なしに変更することがあります。